現在、運行している「肝付町AIタクシー」

昨年度、3町合同で実証実験を行った「肝属温泉タクシー」

現在、多くの地域で公共交通が縮小しており高齢者の方にとって通院や買い物といった日々の生活において欠かせない移動に支障をきたすケースが増えています。誰もが利用しやすい便利な移動手段へのアクセスを提供することは重要な課題です。

そこで、「おおすみ MMO」では 3 町広域路線「肝属温泉タクシー」の運行や、肝付町の「AI タクシー」、錦江町の宿利原地区における「自家用無償運行」、南大隅町の辺塚地区における「貨客混載運行による買い物支援」等について、トヨタ・モビリティ基金の支援を受けながら交通資源の再編を進めます。